

防災だより

平成 24 年 9 月発行
第 4 号

8月29日に国(内閣府)から南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域・被害想定が公表されました。

下田市においては「**最大震度6強、最大津波高33m(狼煙崎付近)、最大浸水域4.9km²**」という大変厳しい数値が示されました。今回は「南海トラフの巨大地震」について下田市の詳細な情報をお知らせします。

南海トラフの巨大地震について

◎南海トラフとは？

四国の土佐湾から駿河湾までの海底にある水深 4,000m級の深い溝(トラフ)のことです。

非常に活発で大規模な活断層であり、南海トラフの各所では、東海地震、東南海地震、南海地震などのマグニチュード8クラスの巨大地震が約100年から150年ごとに発生しています。

◎最大クラスの地震・津波をどのように受け止めるべきか

今回の推計は、現時点での最新の科学的知見に基づき、最大クラスの地震・津波を想定したものです。

東日本大震災の教訓から、命を守ることを最優先として、この最大クラスの地震・津波への対応を目指す必要があります。

しかしながら、この地震・津波の発生頻度は極めて低いものであり、過度に心配することも問題です。実際に避難するのに当たって厳しいものであるからといって、避難をあきらめることは、最も避けなければいけません。なぜなら規模が小さい津波が発生する可能性が高いにもかかわらず、避難をあきらめることで助かる命を落としかねないからです。

非常に大きな津波が起こりうるということを念頭に置き、「**強い揺れが起きたら逃げる**」ということを一人心でしっかりと認識し、敢えて言えば、「**正しく恐れてほしい**」です。

◎下田市の詳細な情報について

国(内閣府)からの情報(10mメッシュ)を基に下田市の津波高(平常潮位から海面が上昇する高さ)と浸水深(浸水域の地面から水面までの高さ)を報告します。

平成25年6月には静岡県が第4次地震被害想定を策定し、あらためて詳細な数値が公表されます。

今回報告する数値は今後**変更になる可能性**がありますので、あくまで目安としてください。

津波高 (注:ケース1の場合)

場所	津波高	津波到達時間(1cm)
田牛海水浴場	17.99m	9分0秒
碁石ヶ浜海水浴場	17.37m	9分2秒
吉佐美大浜海水浴場	26.37m	9分2秒
入田浜海水浴場	24.32m	9分1秒
多々戸浜海水浴場	24.36m	9分1秒
鍋田浜海水浴場	23.14m	9分8秒
爪木崎海岸	10.53m	5分9秒
九十浜海水浴場	8.46m	7分3秒
外浦海水浴場	12.08m	8分2秒
白浜大浜海水浴場	11.25m	7分7秒
白浜中央海水浴場	11.26m	7分9秒

浸水深（注：ケース1の場合）

場所	浸水深	津波到達時間(1cm)
田牛青少年海の家	7.82m	15分6秒
朝日小学校	6.03m	18分5秒
吉佐美幼稚園	4.68m	19分2秒
下田小学校	7.89m	20分7秒
下田市民文化会館	7.83m	20分0秒
伊豆急下田駅	4.75m	21分6秒
下田市役所	5.50m	22分0秒
下田保育所	8.52m	20分6秒
柿崎保育所	16.68m	19分0秒
外浦区集会場	4.59m	18分3秒
須崎漁民会館	12.30m	15分8秒
伊豆白浜観光協会	7.64m	18分6秒

* 今回の公表では、下田幼稚園、ひかり保育園、稲生沢保育園、須崎保育所、浜崎小学校、白浜保育所、白浜幼稚園、白浜小学校、大賀茂保育所、大賀茂小学校は津波の浸水区域外になります。

注：ケース1の場合とは？

今回報告した津波高・浸水深は、津波を引き起こす津波断層の破壊モデルとして示された 11 ケースのうち、県内の合計浸水面積が最も大きいとされるケース1の詳細な数値になります。

東海地震について

「東海地震」とは静岡県西部・駿河湾一帯を震源とするマグニチュード8クラスの大規模な地震のことです。静岡県では、東海地震の被害想定を行っています。平成13年5月に発表した第3次地震被害想定によれば、下田市においては「震度6弱、津波高2.7mから5.6m、浸水域0.74km²、津波の第1波が到達するのは10分から15分」と想定されています。なお、東日本大震災をふまえて現在静岡県では被害想定の見直しを進めています。

災害用伝言ダイヤルについて

災害発生後、家族や親戚などの安否を確認したい時、NTTの「災害用伝言ダイヤル」(171)があります。被災者の方が録音した安否情報などを、全国に設置された「災害用伝言ダイヤルセンター」を通じて確認することができます。

録音／再生時のダイヤル方法 録音時間／1伝言 30秒以内

◆録音するときは **171...1...0XX...XXX...XXX...XXX...録音**

被災地内のNTTの自宅電話番号

◆再生するときは **171...2...0XX...XXX...XXX...XXX...再生**

サービスの開始時期

- ◆震度6弱以上の地震の発生
- ◆災害発生等で電話が相当混み合っている時
- ◆警戒宣言後、状況に応じて
- 〈毎月1日と正月三が日には、24時間体験利用ができます〉

サービスの概要

- ◆伝言保存時間約48時間（ただし体験利用の場合は6時間）
- ◆録音時間1伝言 30秒以内（ひとつの電話番号あたり最大10伝言まで）
- ◆携帯電話・PHSからも利用できます（一部の事業者を除きます）

発行元：下田市役所市民課防災係 TEL：0558-22-2215

E-mail：shimin@city.shimoda.shizuoka.jp